

2025年

寂聴・記念会関連のできごと

1月15日 記念会だより 第5号発行

31日 「山桜」(齋藤礼子 竹内紀子 藤村純子 森裕子)朗読会

寂聴作「いざこより」「夏の終り」「場所」「寂聴巡礼」を読む

於 昭和コミュニティセンター(徳島市中昭和町)

2月21日 「白い手袋の記憶」「痛い靴」読書会(担当 竹内紀子) 於 文学書道館

4月9日 徳島県立文学書道館文学特別展「寂聴と戦争」開催(5月25日まで)

関連講演 尾崎真理子(文芸評論家)「いくつもの戦いと和解」5月10日

展示解説 和田輝(展覧会担当者) 4月12日、5月17日

17日 役員会 於 文学書道館

18日 『余白の春』読書会(担当 竹内紀子) 於 文学書道館

5月15日 記念会だより 第6号発行

6月20日 「ゆきてかえらぬ」読書会（担当 大石征也）於 文学書道館  
22日 総会、学習会「パレスチナの現状から」（担当 本田耕一）於 文学書道館

10月17日 「三鷹下連雀」読書会（担当 竹内紀子）於 文学書道館

11月1日 「寂聴忌」句会 於 文学書道館

8日 「寂聴忌の集い」於 徳島市シビックセンター さくらホール

○トーク 崔順愛（チェ・スネ）氏（文学研究・翻訳家）

「金子文子と韓国——瀬戸内晴美『余白の春』に導かれて」

○朗読 齋藤弘江 後藤恵子 佐藤安代 元水薫 齋藤礼子

寂聴作『あこがれ』を読む

9日 機関誌「寂聴」第4号発行

12月19日 「霧の花 夢」読書会（担当 大石征也）於 「はかり」



学習会「パレスチナの現状から」